

氏名 Name オザ・ケムラザ

日付 Date 2026年4月15日

国際都市おおた大使活動報告レポート

Cool OTA-KU Ambassador Monthly Report

(前月分のレポートを翌月 15 日までに bunka@city.ota.tokyo.jp に送ってください)

(Please send your monthly report to the above email address by the 15th of each month)

1 今月は国際都市おおた大使としてどのような活動をしましたか？

What activities have you carried out as an ambassador this month?

(該当するものにチェックをして詳細を記入してください。いくつでも可)

(Please tick the appropriate box(es) and write down details of your activities)

- 来賓として登壇したり、紹介・挨拶があったイベント

Events attended as an important guest / events where you were introduced or gave a speech

《 _____ 》

- 主催者側として参加したもの 例：ファッションショーや交流イベントなど

Events which you helped to organize e.g. fashion shows or exchange events

《東蒲小学校での国際交流会に参加した _____ 》

- 講師、会議、研究会等のMC、通訳等、知識・経験を必要とするもの

Activities requiring skill / knowledge e.g. lectures, conferences, research groups, interpreting

《 _____ 》

- その他 Other

《 _____ 》

2 今月の大田区 PR 情報発信について Promotion of Ota City as an ambassador

(Please tick the appropriate box(es) and write down details)

発信媒体 PR medium	発信した内容 PR contents	大田区 PR 情報の掲載回数 Number of posts promoting Ota City information
<input type="checkbox"/> Facebook 等 SNS Facebook or other social media	イベントの感想	1
<input type="checkbox"/> ブログ Blogs		
<input type="checkbox"/> その他 Other		

★欄が足りない場合は、付け足してください。Please feel free to add more cells if you have carried out lots of different promotions!

3 参加した大田区のイベントの感想・大田区の魅力など PR についてご記入ください。

写真があれば写真も添付してください。

Please tell us your thoughts on the Ota City event(s) you have attended, or write about your PR of Ota City's attractions. If you have photographs, please attach them to this report.

※大田区 HP にアップさせていただく場合もございます。

These may be uploaded to the Ota City homepage.

※別紙でのご提出も可能です。

You can submit these essays and photographs on a separate sheet if you wish.

○イベントの感想など **Your impressions of Ota City's event(s) etc.**

私は3月12日に大田区立東蒲小学校を訪問しました。

当日は、児童たちが自分たちで日本茶を作り、私たちと会話をしながら一緒にお茶を楽しみました。

この活動を通して、私は日本とネパールの学校教育の違いについて深く考えました。なぜネパールは発展が遅れているのか、教育にどのような違いがあるのかについて、多くのことを感じました。日本の教育現場を実際に見ることで、とても新鮮で印象的な経験となりました。

特に印象に残ったのは、子どもたちが小さい頃から以下のようなことを学んでいる点です。

- 会社設立の基本的な考え方
- 市場調査の方法や、消費者の視点で考える力
- 商品やサービスの効果的な宣伝方法と、持続可能なビジネスの基礎

子どもの頃からこのような学びができることは、将来の大きな基盤になると感じました。「学ぶとは何か」「何のために勉強するのか」といった問いが、私の中で強く浮かびました。

一方で、ネパールでは多くの人が高い費用をかけて学位を取得しても、その知識が実際の仕事に活かされず、時間や努力が十分に活用されていない現状があると感じています。その結果、多くの人が海外に出て生活するという現実もあります。今回の経験を通して、教育のあり方について深く考えさせられ、多くの学びを得ることができました。本来であれば、数日間じっくり観察し、より詳しいレポートを書きたいと思うほどでした。